

令和 3 年度

「運営に関する計画」

大阪市立東小橋小学校

令和 3 年 4 月

大阪市立東小橋小学校 令和3年度 運営に関する計画・自己評価（総括シート）

1 学校運営の中期目標における現状と課題

現状と課題

本校は「ひとりひとりを大切にし、豊かな心を育てる」を学校教育目標に、～人にやさしく、元気な『東小橋っ子』の育成～をめざす子ども像に掲げて、日々の教育活動に取り組んでいる。

1. 自らすすんで学習する子どもの育成

学力・体力の向上については、児童の実態に即して教員の授業力を高め、日々ICTを有効に活用した授業を積み重ね、保護者に理解を得、地域と連携を密に図りながら、取り組んできた。昨年度から研究し、意欲的に学習する子どもを育てるとともに、基礎的・基本的な内容を習得し自分の考えを表現できる子どもの育成に取り組んできている。結果として、平成28年度末アンケートでは「学校は楽しい」、「授業はよくわかる」という肯定的な回答の割合が、全校平均90%あった。今後は、より一層教師の授業力を高めて、児童一人一人に授業で「できた」「わかった」という成就感を持たせるようにして、自らすすんで学習する児童の育成をしていきたい。

2. 仲間を大切にする子どもの育成

安全・安心の実現においては、地域の方々に子どもたちを知ってもらうことで身の安全にもつながる「元気なあいさつ」と自ら安全・安心な生活が送れることをめざした「学校のきまりを守る」ことの指導を続けている。その結果、「元気なあいさつ」では、校内アンケートにおいて平成28年度末は90%以上の児童が「あいさつをしている」という肯定的回答をした。今後は、自ら進んであいさつできる子どもを育成していくことに重点をおきたい。「学校のきまりを守る」では、平成29年度全国学力・学習状況調査結果において全国平均を上回った。今後も規範意識の向上を図っていきたい。

3. 人の気持ちを考えて行動できる子どもの育成

常に自分自身と友達も含めて人の気持ちを考え、配慮しながら行動できるように指導をすすめ、「友達と仲よくしている」児童の割合をさらに増やしていきたい。

4. 最後までやりとおす子どもの育成

何事にも、ものごとを最後までやりとおす粘り強さとあきらめないという強い意志を育てていけるように指導を工夫していく。

中期目標**【子どもが安心して成長できる安全な社会（学校園・家庭・地域）の実現】**

- 校内児童アンケートの「すすんでしっかりとあいさつをしています」の項目の肯定的な回答の割合を毎年向上させていく。
- 学力経年調査・校内調査における「学校のきまり・規則を守っていますか」の項目について、肯定的な回答の割合を毎年向上させていく。

【心豊かに力強く生き抜き未来を切り拓くための学力・体力の向上】

- 校内児童アンケートの「授業で『できた』『わかった』と思ったことがありましたか」の肯定的な回答の割合を毎年向上させていく。

2 中期目標の達成に向けた年度目標

【子どもが安心して成長できる安全な社会（学校園・家庭・地域）の実現】

全市共通目標

- ① 年度末の校内調査において、学校で認知したいじめについて、解消した割合を95%以上にする。
- ② 小学校学力経年調査における「学校のきまりを守っていますか」の項目について、「当てはまる(どちらかといえば、当てはまる)」と答える児童の割合を80%以上にする。
(本校東小橋小、令和2年度 経年調査84%)
- ③ 年度末の校内調査において、暴力行為を複数回行う加害児童数を前年度より減少させる。
- ④ 年度末の校内調査において、新たに不登校になる児童の割合を前年度より減少させる。

学校園の年度目標

- ① 令和3年度末の校内児童アンケートの「すすんでしっかりとあいさつをしています」の項目の肯定的な回答の割合を昨年度(84%以上)より向上させる。
- ② 令和3年度末の校内児童アンケートで「けがや事故にあわないよう安全に気をつけている。」の回答の割合を80%より向上させる。
- ③ 令和3年度末の校内保護者学校教育アンケートで「学校は、健康的な生活習慣が身につくような取り組みを行っている。」の項目の「達成できている」の回答の割合を5段階評価の4.0以上にする。

【心豊かに力強く生き抜き未来を切り拓くための学力・体力の向上】

全市共通目標

- ① 小学校学力経年調査における標準化得点を、同一母集団で比較し、いずれの学年も前年度より向上させる。
- ② 小学校学力経年調査における正答率が市平均の7割に満たない児童の割合を同一母集団で比較し、いずれの学年も前年度より2ポイント減少させる
- ③ 小学校学力経年調査における正答率が市平均を2割以上上回る児童の割合を同一の母集団で比較し、いずれの学年も前年度より2ポイント増加させる。
- ④ 小学校学力経年調査における「学校の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていますか」に対して、肯定的に回答する児童の割合を、前年度より増加させる。
- ⑤ 本年度の全国体力・運動能力、運動習慣等調査における体力合計点の向上に向けて、特に課題である反復横とびの平均の記録を前年度より2ポイント向上させる。

学校園の年度目標

- ① 令和3年度末、校内児童アンケートにおいて、「勉強をがんばっている。」の肯定的な回答を80%以上にする。
- ② 令和3年度末、校内児童アンケートにおいて、「遠足や社会見学、芸術鑑賞などの学習が楽しい。」(1～4年)「遠足や社会見学、芸術鑑賞などの体験的な学習に楽しんで取り組んでいる。」(5, 6年)の肯定的な回答を85%以上にする。

3 本年度の自己評価結果の総括

大阪市立東小橋小学校 令和 3 年度 運営に関する計画・自己評価 (目標別シート)

評価基準	A: 目標を上回って達成した	B: 目標どおりに達成した
	C: 取り組んだが目標を達成できなかった	D: ほとんど取り組めず目標も達成できなかった

年度目標	達成状況
<p>【子どもが安心して成長できる安全な社会（学校園・家庭・地域）の実現】</p> <p>全市共通目標</p> <p>① 年度末の校内調査において、学校で認知したいじめについて、解消した割合を95%以上にする。</p> <p>② 小学校学力経年調査における「学校のきまり・規則を守っていますか」の項目について、「当てはまる(どちらかといえば、当てはまる)」と答える児童の割合を80%以上にする。</p> <p>(本校東小橋小、令和2年度 経年調査84%)</p> <p>③ 令和3年度末の校内調査において、暴力行為を複数回行う加害児童数を前年度より減少させる。</p> <p>④ 令和3年度末の校内調査において、新たに不登校になる児童の割合を前年度より減少させる。</p> <p>学校園の年度目標</p> <p>① 令和3年度末の校内児童アンケートの「すすんでしっかりとあいさつをしています」の項目の肯定的な回答の割合を昨年度(84%以上)より向上させる。</p> <p>② 令和3年度末の校内児童アンケートで「けがや事故にあわないよう安全に気をつけている。」の回答の割合を80%より向上させる。</p> <p>③ 令和3年度末の校内保護者学校教育アンケートで「学校は、健康的な生活習慣が身につくような取り組みを行っている。」の項目の「達成できている」の回答の割合を5段階評価の4.0以上にする。</p>	

年度目標の達成に向けた取組内容、取組の進捗状況を測る指標 (最終評価)	進捗
<p>全市共通目標① 取組内容【施策1 安全で安心できる学校、教育環境の実現】</p> <p>いじめのアンケート調査を定期的 to 実施し、当該児童からの訴えを的確に聞き取り、課題の解決を図る。</p> <p>指標・いじめのアンケート調査を年間3回以上行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> いじめのアンケート調査やいじめ早期発見のためのチェックリストを基にし、生活指導部会で方針を打ち出し、解消していく。 「いじめについて考える日」を設定し、いじめ防止の意識を高めるための特別活動や道徳授業を実施する。 	
<p>全市共通目標② 取組内容【施策2 道徳心・社会性の育成】</p> <p>みんなが気持ちよく楽しく学校生活を送れるよう学校のきまりの大切さを知って守れるようにする。</p> <p>指標・児童に学校のきまりを児童朝会や掲示物等でわかりやすく知らせる。</p> <ul style="list-style-type: none"> きまりを守りにくい児童には寄り添った指導・支援を行う。 	

<p>全市共通目標③④ 取組内容【施策2 道徳心・社会性の育成】</p> <p>保護者との連絡を密にしながら、区役所（地域子育て支援）やスクールソーシャルワーカー（SSW）、スクールカウンセラー、こども相談センターとの連携を図り、問題事象の解決を図る。</p> <p>指標・事象が起きた時の指導内容や保護者対応等の記録をとり、毎月の生活指導部会で今後の指導・支援についての方法を打ち出す。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・区役所（地域子育て支援）や子ども相談センターと連携を密にする。 	
<p>学校園の年度目標① 取組内容【施策1 安全で安心できる学校、教育環境の実現】</p> <p>月別生活目標や、児童会の取り組みに「あいさつ」を位置づけ、学校の重点目標として指導を図り、あいさつをすすんでしっかりできる子を育てる。</p> <p>指標・年間二回以上の具体的な取り組みを実施する。</p>	
<p>学校園の年度目標② 取組内容【施策1 安全で安心できる学校、教育環境の実現】</p> <p>生活指導や委員会活動でけがや事故にあわないように学校生活を送る取り組みを行い、けがや事故を未然に防ぐ意識を持つことができる子を育てる。</p> <p>指標・年間二回以上、委員会活動で「安全な学校生活」についての取り組みを実施する。</p>	
<p>学校園の年度目標③ 取組内容【施策1 安全で安心できる学校、教育環境の実現】</p> <p>基本的な生活習慣の指導を行い、児童の健やかな成長を図る。</p> <p>指標・基本的な生活習慣について、家庭への啓発をほけんだよりで年に11回以上行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・給食週間に健康委員会による集会を開催する。 ・食育について、家庭への啓発を食育だよりで年に11回以上行う。 	

年度目標の達成状況や取組の進捗状況の結果と分析（最終評価）	
全市共通目標①	
全市共通目標②	
全市共通目標③④	
学校園の年度目標①	
学校園の年度目標②	
学校園の年度目標③	

大阪市立東小橋小学校 令和 3 年度 運営に関する計画・自己評価（目標別シート）

評価基準	A：目標を上回って達成した	B：目標どおりに達成した
	C：取り組んだが目標を達成できなかった	D：ほとんど取り組めず目標も達成できなかった

年度目標	達成状況
<p>【心豊かに力強く生き抜き未来を切り拓くための学力・体力の向上】</p> <p>全市共通目標</p> <p>① 小学校学力経年調査における標準化得点を、同一母集団で比較し、いずれの学年も前年度より向上させる。</p> <p>② 小学校学力経年調査における正答率が市平均の 7 割に満たない児童の割合を同一母集団で比較し、いずれの学年も前年度より 2 ポイント減少させる。</p> <p>③ 小学校学力経年調査における正答率が市平均を 2 割以上上回る児童の割合を同一の母集団で比較し、いずれの学年も前年度より 2 ポイント増加させる。</p> <p>④ 小学校学力経年調査における「学校の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていますか」に対して、肯定的に回答する児童の割合を、前年度より増加させる。</p> <p>⑤ 本年度の全国体力・運動能力、運動習慣等調査における体力合計点の向上に向けて、特に課題である反復横とびの平均の記録を 1 学期より 2 ポイント向上させる。</p> <p>学校園の年度目標</p> <p>① 令和 3 年度末、校内児童アンケートにおいて、「勉強をがんばっている。」の肯定的な回答を 80 % 以上にする。</p> <p>② 令和 3 年度末、校内児童アンケートにおいて、「遠足や社会見学、芸術鑑賞などの学習が楽しい。」（1～4 年）「遠足や社会見学、芸術鑑賞などの体験的な学習に楽しんで取り組んでいる。」（5，6 年）の肯定的な回答を 85 % 以上にする。</p>	

年度目標の達成に向けた取組内容、取組の進捗状況を測る指標（最終評価）	進捗
<p>全市共通目標①②③④ 学校園の年度目標①</p> <p>取組内容① 【施策 5 子ども一人ひとりの状況に応じた学力向上の取組】</p> <p>学習過程を質的に改善し、「主体的・対話的で深い学び」を実現するための授業を進める。</p> <p>指標・校内児童アンケートの①「国語の学習では、自分の考えを話したり書いたりしている。」（1～4 年）「国語の学習では、目的に応じて自分の考えを話したり書いたりしている。」（5，6 年）②「算数の学習では、新しい問題の自分から取り組んでいる。」（1～4 年）「算数の学習では、問題解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいる。」（5，6 年）③音楽や体育などいろいろなことに挑戦し、できるようになってきている。」のそれぞれの項目において肯定的な回答を 85 % より向上させる。</p>	

<p>全市共通目標①②③④ 学校園の年度目標①</p> <p>取組内容② 【施策5 子ども一人ひとりの状況に応じた学力向上の取組】</p> <p>学年に応じた家庭学習の時間を設定し、学校で学んだことを家庭において定着できるように自らすすんで学習できる子どもを育成する。</p>	
<p>指標・連絡帳や電話や家庭訪問など、保護者と連携をし、学習習慣の確立をめざす。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・校内児童アンケートの「自主学習に取り組んでいる」の肯定的回答を85%より向上させる。保護者学校生活アンケートの「お子さんは進んで学習する習慣が育っている」の達成度を4.0より向上させる。 	
<p>全市共通目標⑤ 取組内容③【施策7 健康や体力を保持増進する力の育成】</p> <p>運動量の確保や基本的な身体能力の向上を図る。</p>	
<p>指標</p> <ul style="list-style-type: none"> ・体育学習の体づくり運動で、巧みな動きが身につくような取り組みの研修を1回以上行う。 ・横への動きを意識した運動や敏捷性を高める運動を授業に取り入れる。 	
<p>学校園の年度目標② 取組内容④【施策2 道徳心・社会性の育成】</p> <p>校外活動・体験学習・芸術鑑賞会を行い、豊かな心の育成を図る。</p>	
<p>指標</p> <ul style="list-style-type: none"> ・校内における全学年対象の芸術鑑賞会を年に1回以上行う。 ・鑑賞会の実施後のアンケートにおいて、肯定的な回答をする児童の割合を85%以上にする。 	

<p>年度目標の達成状況や取組の進捗状況の結果と分析（最終評価）</p>
<p>全市共通目標①②③④ 学校園の年度目標① 取組内容①</p>
<p>全市共通目標①②③④ 学校園の年度目標① 取組内容②</p>
<p>学校園の年度目標② 取組内容④</p>
<p>全市共通目標⑤ 取組内容③</p>

